

担当者	学年	科目名	学生のコメント	担当教員の回答	
島野	2	流れ学(1)	「とてもわかりやすい講義でした。」「わかりやすかった。」「わかりやすい授業でした。」	授業をわかりやすいと評価してくれる諸君、大変ありがたいと思います。ただ、難解なものに喰らいついて、脳みそが沸騰するくらい頭をひたすら使い、七転八倒しながらそれを我が物にするというある種の「見性」体験を若いうちに皆さんにたくさんしていただきたいと教員としては熱望しています。皆さんのさらなる研鑽を望みます。	
			プリントがわかりやすかったので解説もよりよかったと思う		
			前回の授業とつながっていたので分かりやすかった。		
			聴講させていただきました。とてもわかりやすい丁寧な説明は本当にありがたいです。ありがとうございました。		
			流れ学がおもしろい		
			脱線した話を短くして、小テストの時間を長く欲しい。		
			授業最後にその日の内容の小テストをやるのは知識の定着につながったと思う。		
			内容に興味を持ち続けて授業を受けることができた。授業後の小テストの時間を全体的にあと1分伸ばして欲しかったです。ありがとうございました。		
			授業終わりに毎回成績にかかわる小テストがあることで集中しようという気持ちで授業に臨めるので、良い制度だったと思います。		
			授業が非常に面白く流体に興味を持た。小テストの時間をもう少し確保して欲しい。		
	毎回テスト！これは微分方程式論でもやってもえれば内容の理解がうまくいったかもしれない…。				
	課題があってもいいと思いました。	検討します。			
	2	微分方程式論	「ありがとうございました。」「分かりやすい授業でした。」「わかりやすい講義でした。」「とても分かりやすかったです。」「講義室の広さが適切でした。」「例題16aが難しかった。」「発展的なことを学び、かつ基礎的な知識も学べた。」「自分の勉強法を見直すきっかけになりました。」	なるべく大きいフォントを使うように心がけていますが、これをやり過ぎると1枚当たりの情報量が少なくなり、頻繁にスライドを切り替えることになってしまいます。それではかえって授業が受けづらくなってしまいう。このように制約のある中で授業を行わなければならない以上、完全に問題をゼロにすることは不可能と思われるので、見づらいところがあつたら手を挙げて指摘してください。	
			時々、式が小さく $y=\exp(-t)$ のtが1に見えることがありました		
			非常にわかりやすかった。プロジェクターの老朽化でスクリーンが見づらいので、プロジェクターを改善もしくはプロジェクターの新しい教室でやってほしい。		プロジェクターの性能については同意見です。設備のリニューアルをお願いするつもりです。
			エンジニアになるために微分方程式は必須だと感じた		
			例題の答えをテスト直前あたりでくぼってほしかった		解説をしなかった問題も基本的には解説をした例題と同じ手順でできるはずですが、自分が導出した解が正しいかどうかを確認するために元の方程式に代入して等式が成立するかをチェックするだけで、いとも簡単なことです。よって、授業にしっかり出席しているならばそのような解答集は不要です。ただし、どうしてもわからない問題(例題16aのような問題)があつたら質問をしてください。
			問題をもっと多くやってほしい		このような意見を書く人はそれなりに勉強しようという意思がある学生だと思います。しかし、少し考えてください。すべてを教員から与えられなければ勉強というのはできないのでしょうか？たとえば2階線形常微分方程式同次形ならば、係数a, b, cを0以上、10以下の整数として順列的に決めていけば900通りの問題を自分で作ることができます(a≠0なので900通りです)。答えがない？自分が導出した解を元の微分方程式に代入して等式が成り立つかどうか確かめればよいだけのことです。また、参考書などは常微分方程式というキーワードで探せば図書館にたくさんあります。その中から自分に合ったものを見つけ、その中の例題や演習問題に取り組んだらよいのです。教員が本を指定すると皆がその本を使おうとしますが、分りづらいつと思う人もいれば分りやすいと思う人もいて様々です。人それぞれ感性が違うので難しいところです。自分が使う本なので、自分の好みに合ったものを自分で選ぶことが大切です。ただ漠然と「何かいい本ありますか？」と質問されてもいい本の定義が人により異なるので当方としては答えることはできませんが、「あの本とこの本のどちらが良いか？」というような具体性のある質問にはアドバイスしますので、どんでん来ていただければと思います。
			問題をもっと解きたかった。練習問題を増やして欲しい。		
			授業スピードは丁度よく、ていねいで分かり易かったが、問題量が少なく、練習不足になりがちになってしまった。できることなら、授業に使わなくても良いので教科書、問題集等を指定して欲しかった。		
非同次形が難しかったのでもう少し時間を使って説明してほしい					
中間試験は返却するといって返却しないのはやめてもらいたい			採点はEXCELベースで行っているので、答案には一切採点時の書き込みはありません。どこをどのように間違えたのかを探索して今後のためにフィードバックをかけるという作業に使えとは思いませんので、返却をしませんでした。ただし、そのような作業をしたいという諸君は大歓迎です。面接をしつつ手厚く指導しますので是非研究室に来てください。		
声も聞きやすく、授業をうけている時間が早く感じる授業でした。					
授業以外の話が多すぎます	大学とは、人間活動を含む宇宙の森羅万象(=universe)について普遍的に(universally)に学ぶところなのでuniversityというのです。塾や予備校のようにいわゆるお勉強だけをやっていたら良いものではありません。また、諸君らの全人教育という意味において必要と判断したことは授業の中でどんでん話します。文部科学省により大学ではキャリア教育というものがあるが義務化されていますが、社会に出てどのように生きるか、そしてそのために大学でどのように学ぶかという2点をしっかりと学生諸君の中に根付かせることがキャリア教育においてはもっとも重要だからです。もちろんそういう話を聞くのは諸君にとって必ずしも愉快なことではないでしょう。学生諸君の人生への立ち向かい方について矛盾点を指摘しますので、しかし、不愉快だという感情だけにとらわれて諸君たちよりも経験豊富な教員の話やアドバイスを不必要なものとして無視しているのだとしたら、非常にもったいなく残念なことです。				

		もうすこし、静かにしゃべってほしかった	この意見の意味するところがよく分かりません。いくら声大きい人でも環境省の定める環境基準を超える程大きい声が出るはずがありません。察するに、声を小さくして欲しいと要求するのは、授業中に別の作業をしているか、眠っているかのどちらかでしょうか？確かにそういう人にとっては大声での講義は迷惑ですね。あるいはまた、実際の音圧の高低よりも、私の話す内容をうるさいと感じているのでしょうか？それならば上↑の質問に対する回答を見てください。	
		自分で考えて勉強することが大切。授業に+αの勉強をするべき		
田中	2	わかりやすいです。		
		先生が早口で聞き取りづらいことが多々あった。問題の解説が、分かりやすかった。	もう少し、ゆっくりしゃべるように注意します。	
		毎回遅刻するのやめてほしい	申し訳ありません。定時に始められるよう努力します。	
		説明がわかり易く、ありがたかったです。		
		三宅先生がいなくて、合同で授業をやらなきゃいけない時は、6B2、21C、22Cなどの広い教室を用意して欲しかったです。	教室に関しては、自由にならない場合も多いので、確約はできませんが、努力します。ただ、3人掛けでも授業の妨げにはならないと、個人的には思っています。	
		先生のおかげで電気物理の公式丸暗記から脱却できた。楽しい授業でわかりやすかった。		
		楽しく授業にのぞむことができました。		
		田中先生の熱意が伝わりました。		
		もう少しテストがかんたんだとうれいです。	テストはかなり簡単だと思いますし、平均点もそこそこ高いと思いますので、これ以上やさしくすることは、学生さんのためにならないと考えております。	
		田中先生の説明がていねいでわかりやすかったです。		
	演習が理解の助けになりました。			
	タイヨクグサイ！			
	わかりやすい授業でよかったです。			
	テスト、難しくしないで下さい。			
	計測工学のアンケートでも書きましたが、もう少し早く授業始めると良いと思います。	気をつけます。		
	3	計測工学	そんなに難しいものではないのかも知れないが、難しく感じた。宿題をときたくても解けなかったことが残念でなりません。	試験の平均点から考えると、かなりやさしい問題を試験に出していると思います。もう少し、講義を注意深く聴き、講義中の演習などを真剣に考えれば、試験はそれほど難しくないですよ。
			先生、もうちょっと早く教室に来てください…！大変かと思いますが…	気をつけます。
			特になし	
			楽しい授業でした。	
			板書が多かった。	板書に慣れていない学生さんが多いので、ポリシーとして板書による講義は続けていきたいと思います。板書を要領よく書き写してノートを作ることも、エンジニアとしての大切な要素だと思っていますので、がんばってください。
講義ばかりでは眠くなるので、10分程度で良いので演習を行ってほしい。			講義中には演習も結構行つたつもりですし、演習と断らなくても、問題を出してノートに解くように指示しているつもりです。また、眠くなるのを防ぐために演習を行っているわけではありません。夜更かしをせず、万全な体調で受講するよう心がけることが大事ではないでしょうか。(1限の授業なので眠いのはわかりますが)	
大切な内容なので、ぜひ完璧に理解したい。				
雑談がとてもよかったです。授業に関係なくとも、ためになると思った。			講義と社芸の関わりがたいなことを理解してもらえらるよう、感謝的に雑談として話をしております。その点を感じ取つていただければこちらとしてもありがたいです。	
もっと雑談してもいいよ			同上。	
試験期間中に試験をやってほしかった。			試験期間中は、教養系の講義で教室がほとんどふさがって使用できません。今後、学部の方針として改善されるのを待つしかありません。	
とてもおもしろい授業でした。勧め方、教え方とてもよかったです。さすが田中先生です。				
遅刻多くてすみません。後期は無遅刻になるよう生活習慣を改めます。				
非常に良い。				
授業がわかりやすくてよかったです。				
宿題があったので、授業の内容を確認できたのがよかったです。				
受講(ママ)する前は計測工学に対するイメージがあまりわからなかったが、電子回路等今まで学んだことをもとに勉強できて興味深かった。				
今まで、授業でならった電気の性質、素子が、計測にどのようなふうに使われるのか、また、身の回りのものがどのような方法で計測を行うかがわかり、より、勉強意欲が増し、とてもよかったです。				
先生が毎回4~5分遅れで教室に来て、授業の終わる間際に駆け足になっているので、もう少し早く来たほうが良いと思います。	資料の準備などで遅れることが多く、本当に申し訳ありません。以後、資料をあらかじめまとめて印刷するなど改善したいと思います。			
この講義で学習した内容が世の中のこととかなりリンクしていたので、受講して良かったと思った。計測電機に行きたい。				
・計測電機研に入るには必要な講義に感じられた。 ・電子回路や電気物理(2年次履修科目)の重要性が理解できた。				
遅刻しないでほしい	申し訳ありません。			
プリントで授業をうけるのは、要点がはっきりわかりやすいからとてもいいと思う。				
講義はわかりやすくてよかったです。しかし、講義が始まるのに5~10分遅れて終わる時間が5分くらいのびるので、できればもう少し早く来てもらって、講義時間内に終わってもらえるとうれいだと思います。	申し訳ありません。			

		課題等の採点補助を一人雇用しても良いのではないかと思います。	諸般の事情からできません。一人でもう少しましな講義ができるよう工夫します。
		授業おつかれ様です。テストがんばります。	
田中 3	機械システム設計演習(1) (ABクラスは郡先生の分についてもコメントしてあるので、CDクラスのみ)	もう少し、全体の流れを説明してから授業をしてほしい。見通しよく、設計が良かった。	発表のとき、ファイルをパソコンにコピーするのに手間取ったりしたことが問題として指摘されているのだと思います。また、7分発表、3分質疑応答としているにもかかわらず、それをオーバーしたりショートしたりした場合も、何も言わないことに対しても、批判している意見だと考えます。ただし、月曜1限の講義割り当てを考えると、前日までにパワーポイントのファイルを提出してもらうのは非現実的だし、金曜日までの提出とするのも、さらに現実的ではないでしょう。また、メールのやり取りだと、“送った、送らない”などの問題が発生する可能性もあるので、該当者は当日8:30までに来て、ファイルをコピーしてもらうようにするなどの対策をとるつもりです。一方、講義予定の明確化ですが、この授業は工学部の工学理念としての「理論と実践」の「実践」の部分を想定しており、社会の現場で起こりうる事態を想定して演習を行っています。その時々によって、計画の細部が変更されることは社会の常であり、それに柔軟に対応する心構えが必要だとも考えています。また、細かな指示は、現場で出しているつもりです。あらかじめ知らなければいけないことは行っていないつもりなので、その場その場で対応する経験するためにやっているのだということを、諸君には認識してもらいたいと思います。ただし、誤解を招かないよう、次回以降はその趣旨を学生に伝えるつもりです。
		はじめに授業予定をもっと明らかにしてほしい。発表のときの時間管理をしっかりしてほしい。	
		設計、プレゼンテーションに時間がかかり、昼休みがなくなったりするため、時間配分、内容等、検討してほしい。	
		初めに授業全体の流れを知っておきたかった。実際に物を作るのは楽しいと思う。	実際の“ものづくり”とは、設計・製作だけではなく、部品の調達や作品の性能チェック、そのための実験と実験時間の捻出、計画立案、役割分担などなど、多くの“ものづくりの環境”をマネジメントすることが必要なのだということを理解して欲しいと思います。“授業の流れ”に関しては、これとこれを作って、性能を確認して、発表して、マニュアル化するという大雑把なものを与えてあるので、さらに細かい“流れ”は自分たちで管理すべきだと思います。また、要求されていることがわからなかったら、自らアクションを起こして質問しに来るべきです。(ただし、“何をやればいいんですか”といった質問に答える気はありません。)以上の理由より、次年度以降も、細かな“流れ”を事前に伝える気はありません。
		エクスセルを集める時間や、発表の長さが自由すぎて時間がオーバーするのはよくないと思いました。演習は言われたことしかやらないようで、設計をやったような気がしました。	たぶん、前半はパワーポイントのファイルをコンピュータに入れる時間についてのコメントだと思うので、それに対しては上記のように改善する予定です。後半の意見については意味があまり分かりません。(ほかの科目の“演習”はいわれたことしかやっていないで、この科目は“設計”をやったような気がするという意味か?)
		学籍番号順で班分けをしたのである特定の人だけが授業に参加していなかった。そのため、理解度に差が出るのではないかと思います。	少々、理解に苦しむコメントです。“班分け”と“授業参加の意思”にどのような関係があるのか、私にはわかりません。どのような班に所属したとしても、授業に参加しようという意思があれば、参加は可能であるはずですが、それとも、あまりやる気のないメンバーが多いグループに入れられたら、授業に参加する意欲がなくなるという意味でしょうか？いずれにせよ、すべての学生の希望をかなえられるグループ分けなど存在しないので、学籍番号順でも仕方がないと考えるべきだと思います。さらに、社会に出れば自分の希望通りのグループ分けなど存在しないと考えた方が良いでしょう。どんなグループに入って作業するとしても、自分の責務をしっかりと果たすように、また、グループにとって有用な人材であり続けられるように、できればグループを引っ張っていけるように努力する姿勢が必要だと思います。また、理解度の差は、グループ分けで決まると考える考え方にも、自らの“意思不在”の考え方が見られるような気がしますので注意してください。
		学籍番号順でグループ決めをするのは、レベルの差が生じると思う。ある程度、取り組みやすいメンバーを決めさせてほしい。	上記と同様の理由で、来年度も同様に実施するつもりです。
		授業中にもっとはんだ付けの練習がしたい。	“はんだ付けの練習がしたい”と思った時期が問題かと思われます。私が第2回目の講義で初めてはんだ付けの実習をさせたときには、はんだ付けの練習をしないと言ったにもかかわらず、みんなが十分な練習をしていたとは思えません。しかし、4回目以降に実際にパーツをはんだ付けした際に、もっと練習しておけばよかったと思ったのではないのでしょうか。つまり、自分で重要性を感じなければ、人から練習を強要されても、決して身につかないと思います。逆に、もっとはんだ付けの練習がしたいと思ったのであれば、練習場所と道具を貸してくれるよう、頼めばよかったのではないのでしょうか？
		設備・・・新しいのがいい。	何の設備のことを言っているのかわかりません。オシロスコープ、半田ごてなどは新しいし、テストもそれほど古くないです。ファンクションジェネレータが若干古いが、それでも壊れているものは少ないはずです。パーツは自分で調達しているので全部新品だし・・・。
		はんだごてを新調してほしい。はんだの不良による接触不良など余計な問題を引き起こす原因となる。	鉛フリーはんだが異常に使いにくいことはわかっています。つまり、ここでは半田ごての優劣ではなくはんだの問題だと思われます。(若干、半田ごての問題もあるとは思いますが・・・)ただし、鉛を含むと健康上に有害であることが問題になるので、企業などでも今後も鉛フリーを使うことになると思われます。したがって使いにくさを知っていることも重要かも知れないので、とりあえず、鉛フリーはんだを使っておくことにします。
設備器具の不備で、実験が成功しなかった。グループ割りについて、実験中何もすることがない人が出るので負担に差が出る。	設備器具の不備については、何を意味しているのか具体的に示して欲しかったです。オシロスコープか、ファンクションジェネレータか？ただ、完璧な機器・設備は望むべくもないので、不具合が生じることも良くあります。その場合、運が悪かったとか考えようがないし、その経験は必ず次回の役に立つことでしょう。したがって、実験が失敗したわけではありません。グループ分けに関しては上述しましたが、今回実施したことを“負担”と感じること自体が、間違っていることに気づいて欲しいと思います。今後、社会でグループを形成した際に、仕事をしない人(仕事ができない人)は、そのグループに不要な人材として、そのグループから切られてしまいます。つまり、会社では仕事(君たちが今、負担だと思っていること)を、積極的に行わなければ、不要な人材であると考えられてしまうのです。だから講義中にも、積極的に自分の役割を探せと言ったはずで、それが理解できていないことは非常に残念です。		
はんだ作業や穴あけ作業がほとんど自分1人で他の班の人の協力がほとんどなかった。⇒班の協力がなく、ほとんど自分に押し付けられた感があった。⇒グループ作業で作製する実習なのに、1人で作製したに近い実習になった。導線かたくてはんだしにくかったのでもう少し細い導線があってほしい。(・3mmくらいはやつ)	導線に関しては、来年度さらに取り揃える種類を増やすよう検討します。グループ作業については、今後も起こりうることなので、みんなの協力が得られるために必要なことは何か、考えてください。		
せめて秋葉原までの交通費は学校側で負担してもらいたい。	秋葉原に行ってもらうのは、実習の一環と考えています。現地集合、現地解散の実習の交通費を大学が負担することはありません。そもそも、秋葉原でパーツを買うことに、交通費を出すほどの価値がないことだと思われることが私としては心外です。秋葉原で買い物をする意義は講義の中で述べたはずですが、		

田中	3	機械システム設計演習(1)(ABクラスは郡先生の分についてもコメントしてあるので、CDクラスのみ)	<p>スピーカーとか音の増幅とかにはあまり興味はないが、電子回路の勉強にはそれなりになったと思うのでそれなりによい経験になったと思う。スピーカーとかイヤホンとかに非常に無知なので、スピーカーとかイヤホンとかをどのように増幅回路につなぐかの説明がほしかった。あとプリントは回路図だけじゃなく写真とかもあったほうが分かりやすいと思った。あとプリントの画質が悪いと思った。</p>	<p>この科目に限って言えば、私は分かりやすい講義をするつもりはありません。なぜなら、会社や社会では、分からないことは自分で調べるのが当たり前で要求されるからで、それを理解してほしいからです。何でもかんでも、ほかの人がお膳立てする事に慣れすぎてしまうと、できないことを他人のせいにする癖がついてしまい、社会に出てから難渋します。また、受講生が興味を持つとか持たないとかについても、この科目に関する限り無視しています。これから社会に出て、興味があるものだけやっていけばよい社会はどこにもありません。興味があるとかないとかの判断基準外にやらなければならぬこと、やってみれば興味を持てることがあることを知ってもらうことができれば、この科目は大成功だといえるかもしれません。</p>
			<p>全体の回路図が欲しかった。</p>	<p>確かに全体の回路図は必要だと思います。また、第1回目の授業で、全体の回路図を示していると思っていましたが、未完成だったかもしれません。ただ、授業の流れを見ていけば、それぞれの電子回路をどのように接続するかぐらいは理解できると思われるので、自分なりに考えることが必要だと思います。</p>
			<p>自分たちで考え、作製するという授業形態は良いと思いました。良い勉強になったと思います。</p>	<p>そう言ってもらえると、やっている甲斐があります。</p>
			<p>どの班も、同様の作業を行うため、オリジナリティがあまりなかった。自由に選択する部分を増やすと面白いと思う。</p>	<p>ほとんど全員の学生が、電気基礎実験と電気回路、電子回路をまじめに受講し、基本的な装置の操作を理解していて、おおよその原理を理解している状態であれば、好きなことをやらせることは可能だと思いますが、大半がオシロスコープやファンクションジェネレータの使い方が分からない(習った学生でも忘れている)現状では、そのようなやり方には無理があると思っています。</p>
			<p>回路組むの良く分からなかったけど、出来た時はもう感激した。</p>	<p>いろいろ考えることも大事だけれども、苦勞してやり遂げたことに対する達成感を感じる事が一番大切だと思います。</p>
			<p>アンプを作る演習は非常におもしろかったです。音がなったときは泣きそうになりました。ハンダゴテはもって使いやすいものがほしかったです。現場に目を向けて頂ける田中先生ですのでご理解をお願いします。</p>	<p>前半のコメントについて、苦勞してやり遂げたことに対する達成感を感じる事が出来てよかったと思います。後半について、半田ごでのメンテナンスは実施してもらっているの、少しは"まし"かと思われますが、来年度以降、良質の半田ごてを購入する計画を立てたいと思います。</p>
			<p>楽しい授業であった。</p>	
			<p>パワーポイントや回路の細かい説明はとても役に立ちました。</p>	
			<p>授業時間内で終わらなかったとき、研究室でやらせてくれたので非常にありがたかった。TAの人達がやさしかった。</p>	
			<p>自分の発表の後、田中先生から直々に改善点等を教えていただいたので、今後のプレゼンにいかせようと思う。田中先生のほかの学生に対するアドバイスも、自分にあてはまる場所があったので、全員の発表を聞くこの授業のシステムは、とても良いと思った。</p>	
<p>電子回路を設計し作成したのは初めてでしたが、やはり理論と実せんはちがうものだということがよくわかりました。</p>				
今福、田中、野中、三宅、佐藤、河合(室蘭工大)	3	技術者倫理	<p>今回の授業を受けて、技術者の品質管理は失敗がゆるされない非常に大切なものだとわかった。今後、この授業で得たものを社会に出たときに役だてたいと思う。技術者にとつての倫理観はとらえる機会がこれまでになかったので本授業でそれについて考える機会があたえられたのでとても自分のためになった。</p>	
			<p>ディスカッションをもう一度やりたかったです。</p>	
			<p>ためになりました。</p>	
			<p>様々なことを知れてよかったです。</p>	
			<p>どうしても教室移動した理由を知りたい</p>	
			<p>技術者とは何かと考えさせられたので、良い経験になったと思う。</p>	
			<p>ディスカッションで様々な人が意見を言い合い、互いの考え方や倫理観がわかったのが良いと思った。</p>	
			<p>この授業を受けて色々と考えさせられた。技術者になるうえで、色々な人のことを考え、製品を開発するのは難しいことだと感じた。</p>	
			<p>これからの人生でとても参考にできそうな授業でした。しかし、実際にそうなった時、今考えているように行動できるかは、そのときになってみないとわかりません。</p>	
			<p>考えさせられた。もう少し文章を書く時間が欲しい。</p>	
			<p>将来自分が置かれるであろう立場について考えられる良い機会だった。</p>	
			<p>就活に役立てたいのでもっとディスカッションを多くして欲しい。</p>	
			<p>色々な先生の話が聞けておもしろかった。田中先生のように趣味の話も他の先生にしてもらえたら良かった。</p>	
			<p>個人的には、チャレンジャー号の事件が印象的だった。来年も、ポイジョリー氏のムービーを流せばいいと思う(今福先生)。</p>	
			<p>内容にもっとバリエーションが欲しい。一部内容が同じだったり…</p>	
			<p>成長できたと思う。</p>	
			<p>学内の先生と比べ先生本人の体験談等、立ち入った話をしてくれてよかった。</p>	(たぶん河合先生の話のことだと思う。田中コメント)
			<p>講義室が若干狭いように感じた。モニターの不具合は直ったのでしょうか…?</p>	
			<p>深く考えさせられる内容が多く勉強になった。</p>	
			<p>貴重なお時間を割いて頂き、興味深い講義をして頂きありがとうございます。DVDの設定(実修生が会社の社運を左右するような重要な仕事を、切羽詰まっていたとはいえ手伝わさせていたこと)は少し現実味が薄いと感じましたが、技術者の自律について考える良い機会となりました。</p>	
<p>教員の遅こがひどかった</p>				
<p>1、2年時期で実施したほうが良いと思う。</p>	1、2年では早すぎます。			
<p>技術者としての倫理観というものはよくわからないが、どう考えるべきかというのわかった。ひとついとうすればオムニバス形式なので重複が若干あったのが気になった</p>	テーマの重複は避けられないと思いますが、切り口の違いを楽しんでください。			
<p>課題の量はちょうど良かった。</p>				
<p>課題のレポートを宿題にするのは止めて、授業時間内でのレポートに収めてほしいです。</p>				

全体を通して、今まであまり考えたことのないことであった。社会人になるに当たりこのようなことを考えるのは重要であると思った。	
ためになった。	
技術者として、どうい姿であるべきかについて改めて考えさせられたと思う。大切なことを学べたと思う。	
こんご、技術者になることについて、責任感を身につけられたと思う。	
三宅先生の授業は非常におもしろかった。他の班の意見を聞くことができたのもよかった。もっと自分の班員の人たちがディスカッションに熱心になってくれたらおもしろかったのになーとも思う。田中先生の尊敬する技術者を選ぶのも、おもしろかった。初めて聞いた人もいたり、自分でその人を調べたりすることは良い機会になった。	
教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い 教室が寒い	気をつけます。
6人の先生が教えてくれたので、さまざまな事例があり、それについて考えることができたのがよかった。	
技術者は大変そうであるが、やりがいがありそうだなと感じられました。	
技術者になることは大変だと思いました	
同じ様な内容を高校でもやりました。が、当時とは違った考えで授業を受けることができました	
大学生生活でも倫理観は大切なのでいい勉強になったと思います。	
・佐藤先生の遅刻がひどい やる気を感じない ・三宅先生の準備不足を感じた 全体的には「技術者倫理」というものを、様々な点から学ぶことができたのでよかった。	
田中先生の授業がおもしろかった	
グループディスカッションは有意義なものであり楽しく行うことが出来た。代材(ママ)となる事故が、かぶっている部分があり、同じ事を何度も考えさせられた。	
いろいろな先生方のお話を聞けたのはとてもよかったと思います。	
今まで、数式を解いたり、実験ばかりだったのでたまにはこういう授業もいいと思う。	
開始時間が遅れるようなら、連絡があると良いと思いました。	
冷房が寒かった	気をつけます。
様々な話をきいた中で、三宅先生の東海村の話が一番印象的だった。昨年の事件があったので身近に感じた。他全体的にも楽しめたとし、考えさせられた授業だった。	
技術者の心構えが身に付いてよかった。	
技術者の倫理観が身についた	
同じテーマがかぶりすぎ	同じテーマでの切り口は違うはず。
将来の仕事に役に立つと思う。	
全体を通してとても考えさせられる内容でした。自分たちに関係のない話ではないので、こういうふう考える事ができてよかったです。	
東海村のディスカッションをもっとやってほしかった。	
どちらが良いか答えがないため、非常に難しく、もし、実際自分が、同じ立場だった場合、授業で考えた結果どおりに行動できるか疑問に思った。	
以外(ママ)とおもしろかった。1年の時にやった方がいいのでは？	1年生のころの自分を考えて見てください。まともに考える気になったでしょうか？
各先生方の講義内容にも少し連続性があるとより良くなると感じました。	それぞれの先生でも考え方が違うし、同じテーマでも切り口が違うと感じ取ってもらえればよいのですが。
ディスカッションはもっとやってみたかった。	
技術者倫理は誰もが分かっているようで、案外分かっていないことだと分かった。特にグループディスカッションでは、様々な意見を聞くことができたので、非常に良い機会だった。	
技術者とは常に責任を負う立場であり、時に経営と技術の間に挟まれる場合がある。その際に人の尊厳を傷つけない行動をとることが重要である。そのことがわかりました。田中先生ありがとうございました。	
一、二年次にやった方がよい	就職を念頭に置き始めたこの時期が適切だと思っています。社会とのつながりを意識していない、2年生では、まともに考えないのではないかと疑っています。
正解がない問題ばかりなので解答になやまされた。なかなか技術者の倫理について考える機会がないので良い機会になった	
技術者としてもつべき心がまえがよくわかった。	
答えを出すのが難しい内容の課題が多かったが、自分が企業で働くようになり、直面するかもしれないので今後も頭の片ずみにも考えておこうと思います。	
教室がさわい	気をつけます。
重複したような内容ばかりで最後のほうはちょっとあきた	扱った題材は同じでも、切り口がだいぶ違うと思いますが、テーマを見ただけで同じものと早とちりしたのではないのでしょうか？
とても考えさせられる深い授業でした	
技術者倫理は今後社会に出ていく中で、とても大切な講義だと感じた。今後もこのような講義は受けたいと思った。	
この授業で技術者になる気がなくなった。二度と受けたくない。自分も一緒となると思う。	責任が重いのは技術者だけではなく、他の職業も同じように重たい責任を背負わされています。技術者だけだと思ったとすれば、解釈を間違っているのではないかと思います。
わざわざ遠い所から来た他大学の先生の話聞くことができて良かった。	
技術者とは何かという考え方が身につけてとてもよかった。	
技術者としての心持を少しは理解できた。	

今福、田中、野中、三宅、佐藤、河合(室蘭工大)	3	技術者倫理	遅刻には驚いた。グループディスカッションは良かったと思う。	
			それぞれの先生がそれぞれのことを行っていて、どれも興味深い内容であった。	
			・佐藤(大)先生の遅刻30分(1回目)は倫理としてよろしくなかったと思われる。(佐藤) 尊敬する技術者を挙げる課題と尊敬する人物を挙げる課題の順序を逆にしたほうが発展性があるかと(田中) 体調にお気をつけください(・室蘭からわざわざ来て、他大学の教員から教わると新鮮に感じた。(室蘭工大、河合先生) 技術者と経営者の立場で考え方が変わってしまうことに恐ろしさを感じた(今福) 過去に自分が書いた報告書(レポート)を再度見直したり、他人のレポートを見たりすると自分の成長を感じられて自親が付いた(野中) 将来技術者となったときに、この講義が活かせるらしいな	
			受講してみて、他大学の先生を呼んで講義をしてもらうことは、とてもよいと思う。	
			いいべんきょうになった。部屋が小さい。	部屋に関しては312教室が小さいとなる、他は限られてしまいます。しかし、譲り合えば、決して小さくはないと思います。
			ある事例を例にしてグループディスカッションをする授業がとてもためになったし、社会人になってもこういうことがあるかもしれないと思う。	
			この授業を受けたことによって、自分の倫理観を確かめることができた。将来も正しい倫理観を持ちつつつけられるように心がけます。	
			先生達が「どういうことをやっていいかわからない」ということを言っていました、先生達がそういうのであれば受講する必要がないと思いました。先生他のわからないことを自分たちがわかるはずないと思いました。	我々には君たちが将来をどのように考えているかわからないので、正解の解答が用意できないと言う意味で、このようなことを言ったのだと思います。結局は自分のことは自分で考えるしかないで、多くの例から学び取ってほしいという意味だととらえてください。
			「技術者倫理」というと、ある意味ありきたりな授業になりやすいと思う。そういう意味で、田中先生のように、自分の好きなものを楽しむ語ってくださる授業は、普段の授業と違って良かった。技術日本語・・・の修正レポートは正直やりづらかった。1年の時も、TAにチェックしてもらったりしているので、そこまで修正点はないと思う。三宅先生と今福先生の内容は近かったように思う。	
			授業時間内で提出するレポートに掛ける時間をもう少し多めに取ってほしい。	
技術者は幸いよ。				
倫理観がついたと思う。				
技術者として必要な倫理がわかった。これから考え方をあらためようと思った。				
DVDを見せるまでの話をもう少し短くしてほしいです。最後のアンケートをかく時間ももう少しとってほしいです。				
技術者倫理とは、どういうものなのか授業を通して少しわかってきました。これからエンジニアになる上で自分なりの倫理観を作りあげていきたい。				
永野	1	機械工作実習	初めてこういう工作機械を使うことができたので大変なところもあったが勉強になった。	
			どの先生もおもしろくて楽しい授業でした。	
			「数値制御加工と材料試験」のレポートでは、グラフや考察の仕方がわからず、難しかった。	結果に対して考察をし、レポートにまとめるというのは初めての経験だったかもしれませんが、学術的探求には欠かせないステップであり、今後ますます必要となります。教員側が教えられる事柄についてはもちろん教えますが、考察そのものは自分で考えるしかありません。今後も引き続きがんばってください。
			いろんな物を組み合わせて物を作りたい。	
			実習は初めてのことはかりで難しいと思うところもあったが楽しくできた。正確に物を加工するのはすごく大変だった。	
			機械工作実習はすべて初めてやることばかりで、1つ1つの作業を理解することは大変だった。特に「数値制御加工と材料試験」ではパソコンを使ったプログラムの入力はとても楽しかったが、レポートの大変さも全実習の中で一番だったと思う。	
			普通に生活していたら絶対に経験できないものはかりの実習だったのでとても興味を持って行うことができた。	
			この機械工作実習で学んだことはとてもプラスになったと思う。私には工学の知識がほとんどなく戸惑うときもあったが、それだけ新たなことが学べたのでとても有意義な授業だったと思う。	
			鍛造、焼入れ、焼きなましをやりたいです。	鍛造などを体験したいのであれば、ものづくり支援センターの講習会で取り上げることも可能です。
			鍛造などをやりたいです。	
金宮	3	振動工学	英単語のチェックがよかった。	
			専門用語を英語で学べるので、良い経験となった。	
			英語を交えた授業は楽しかった。	
			専門用語の英語は大事だと思った。	
			英語での小テストは難しかった。	もう少し分かりやすい英語にしたいと思います。
			説明の途中の英語が聞きとれなかった。	
			はじめは英語が苦手なので、きびしいかと思ったが、説明してくれるため、助かった。	
			馴染みのない英語が知れて良かった。	
			ipadを使った授業はユニークでよかった。ただ、もう少し字が大きかったらよかったかも。内容は、とても分かりやすかったです。	
			ipad 使うのは斬新でした。授業はなかなか難しかったです。	iPad で授業するのは初めてなので、改善出来ると思います。
ipad を活用していきなりわかりやすいと思いました。				
板書がやや見づらかった。				

		筆記体の文字が少し読みにくかった。 リサーチ曲線が変位と力のグラフなど、ネット上の資料も分かりやすかった。 分かり易かった。 わからない部分がいづつかあった。 時々聞きとりにくかったです… 内容は難しいですが、頑張ろうと思います。 ペースが早くついていくのが大変だった。 とても難しかったです。 難しく、あまり理解できなかった。 全体的に難しいと思いました。	学生の意見が分かれています。対策を考え中です。	
4	ロボット工学応用	なし		
渡邊, 三宅, 佐藤, 熊谷, 永野	2	機械システム基礎実験	期末テスト前のレポート提出期限について考慮してほしい	同じセメスター内に複数の授業を受講しているのですから、テスト時期や課題などが同じタイミングであることは当然ですし、期末テストがあることは既に分かっていることですから、計画的に課題や試験勉強をするように工夫してください。
			テスト期間にかぶるつらさ。	
			テストとかぶるのは、とても大変なので教えてください	
			実験のローテーションにおいてテストと被ってとんでもないことになる班と、割とゆとりを帯びる班に分かれるのは少し不公平さを感じる。テストと被っている際は再提出を遅らせるなどして、もう少しテストに力をさけるのではないかと。	
			再レポートとレポートが同じ日にしないほしい	
			実験をしたレポートと再提出のレポートをやる週が重なると辛いので、レポート提出日を返却日とし、実験日を再提出日とするなどして欲しい。	
			再レポートとその週のレポートが同じ週に提出は辛い	
			レポートを早く返してほしい	
			レポートの返しのタイミングがまちまちでやり辛かった。	
			可否再提出のお知らせを早めにほしい 特にロボット	
			ロボットの実験がどうなの早く教えるべきだ	
			レポートの直すべき部分を、もう少し具体的に指テキして欲しいと思いました。	提出したレポートに対する教員のコメントは答えを教えるものではありません。何を指摘されているのかをよく考えレポートに反映させるようにしてください。また、指摘されている内容が考えても理解できない、コメントが読めないなどのことがあれば教員に質問をするようにしてください。
			材料:再レポの指摘がわかりにくい	
			レポート返却の際、直しの指摘が抽象的な実験と具体的な実験があった。	
			レポート再提出の際の直す部分またそこに書かれている文の意味があいまい。	
			レポート直しの字が汚くて読めない。直す部部の直し方の説明が不十分。	
			レポートの指摘が抽象的でわかりにくいところが稀にあった。	
			レポート直しの指摘は具体的にしてほしい	
			熱:再レポの指摘が適確でよかった	
			誤差解析が苦手だったので、もっと詳しい説明が欲しかった。	誤差解析については初回に90分の時間をかけて講義をしていますので、本学科の2年生を対象とした場合、講義としての説明内容は十分であると考えています。それでも分からない場合は自習したり、教員に質問するなりして勉強してください。
誤差解析が難しかった。それだけの演習、授業				
実験によってレポートの書き易さの差が大きいように感じた。	異なる分野の実験テーマで構成されていますので、人によって得意不得意や難易度も異なるのは当然であると思います。			
実験によって難易度に差があった。				
全部パソコンじゃダメですか	PCを使ってレポートを作成することは慣れた人にとっては合理的な方法であると思いますが、手書きでレポートを作成することによる学習効果を期待して、PCでの作成を不可しているテーマもあります。			
手書きのみではなく、図の整理にはエクセルを使わせてほしかった。				
手書きレポートで30枚以上も書かせるのは理不尽である。社会ではPCでのレポート作成がほとんどなので、手書きレポートの意味は理解できない。基本的にレポート作成はPCでの作成を許可せよ。				
引張試験で本来の担当の先生がいなくての実験、レポートの説明が少し不十分だったように感じられた。	全ての講義において担当教員が予定通り担当しました。			
他の実験の先生の声が聞こえてきて、たまに聞き取れない所があったので部屋を別々にするか1部屋に2種類の実験をやってほしい。	可能であればその様にしたいと思いますが、現状では大学施設の制約上難しいと思います。			
実験装置の不備が少し気になりました。	実験装置などはなるべく学習効果が得られるようにリブレイスなどしています。気になる点があれば具体的に指摘してもらえれば必要があれば反映していきたいと思っています。			
人によって基準がバラバラであったのでそろえてほしい。	本質的な評価基準や指導の方針は教員によらず同じであると考えています。一方で実験テーマにおける重要なポイントや、各教員の経験などから特に重要であると考える点(例:学生が良く間違えやすい点、レポート作成のコツ)などに力点を置いた指導の結果その様に感じたものと思いますが、それはごく自然なことであると思います。			
ロボットの実験がたのしかった	楽しく学べたということは良いことですね。今回の刷新した実験内容ではあえて丁寧な実験資料を用意せず、皆さんの考える力や対応する力に大きく依存した内容・方法を採用しました。理解不十分であった部分はまた知識不足な点ですので、ぜひロボット工学の講義を受けて学んでください。			
ロボット:ゲインの調整がかなり難しかった				
ロボットの実験がイマイチ何をやっているのかよく分からなかった。				
流体:量があったがよく理解できた				
レポート練習ができて自分の能力向上につながった				
大変だったけれどレポートを書く能力は格段にあがったと思う。				
レポートが難しかった。				

		<p>ありがとうございました。</p> <p>レポートのレベルが物理学実験といきなり変わり大変だった。</p> <p>ライントレースが楽しくできた。</p> <p>レポート全部出したんで単位だけはください。</p>			
郡	3	機械システム設計演習	<p>班決めが学番順だと、学力が班ごとに偏り、公平な気がしない。学力が偏らない班分けにしてほしい。</p> <p>班決めが学番順だと、学力や意欲が班ごとに偏る中で、上手く連携を取ってゆくことの重要さを感じた。</p> <p>最初とても難しい課題だと思ったが、班の仲間と協力して進めるうちに、乗り越えることができ、自信になった。</p> <p>設計の難しさを実感でき、とても、ためになる授業であった。将来役立つ気がした。</p> <p>理論を、もう少し時間をかけて説明してほしい。そうすれば、課題がやり易かった。</p> <p>もうコマぐらい、説明の講義の時間があると、よく分かった。</p> <p>こうした、グループ作業は、社会生活でもとても役立つ気がした。</p> <p>最後に、どのように計算して設計すれば良いのか、模範解答を聴きたかった。(複数)</p> <p>この課題を、もっと時間をかけてやりたかった。</p> <p>最初はどのようにか分からなかったが、最終的には理解できた。全員で一つの事を導き出す難しさを体験したが、楽しさも有り、充実した授業であった</p> <p>発表会時に、学生の質疑応答の時間も入れて欲しい。</p> <p>「理解する」、「自分で考える」ことの大切さを実感した。TAのフォローも大変親身になってくれて、助かった。</p>	<p>この授業は、「説明を聴いて、それをやってみる」・と言う演習ではなく、「自分で考え出す」ことが狙い。そのため、敢えて説明は「最初に一回、資料もなし」でやっている。真剣に講義を聴き、必要な事を聞き逃さない集中力の育成も、この授業の狙いです。もっとゆったり、丁寧に説明すれば、良くできるのは分かっていますが、それではこの科目の狙いからずれてしまいます。この経験を、糧にしてください。</p> <p>「機械システム設計」の授業が丁度後期にあるので、そこで説明をすることなど、対応を検討したい。</p> <p>スピードも、社会に出てから大事なファクターです。そのトレーニングだと思ってください。</p>	
		3	熱力学(3)	<p>少しレベルが高い気がしたが、社会に出て熱力学を役立てようと思うと、このレベルが必要なのも頷ける気がした。</p> <p>授業のレベルはこのままで良い。(複数)</p> <p>超音速の衝撃波の話はとても面白かったが、理論式についてゆけなかった。難しかったが「大学の勉強だ」・と実感した。</p> <p>衝撃波やノズルの話は、宇宙ロケットの設計にも大事だろうと思った。</p>	<p>当面、この内容を続ける予定です。説明は、今年の感触を参考にして、改良してゆく予定です。今回授業で取り上げた項目は、熱力学が最も活躍する分野の話です。環境問題とエネルギー問題が重要視されているこの時代に、是非学んで欲しくて、この項目を取り上げています。少し難しいかも知れませんが、真剣に取り組んでください。</p>
		2	熱力学(1)	<p>高校の復習の部分を減らして、教科書の内容の講義を増やしてほしい。</p> <p>プリントのミスプリは、無くしてほしい。</p> <p>どの式が大事で、どの式がいらぬのか、区別がつかなかった。</p> <p>式の導出より、どの式を使えば問題が解けるか、直接教えて欲しい。</p> <p>この熱力学が、何に役立つのか分からなくて、興味が出なかった。</p>	<p>できたら、ここは簡単に済ませたいが、基礎の基礎が分からない人も居るので、止むを得ないと考えている。</p> <p>今年の修正を生かして、来年度はミスプリをなくします。</p> <p>授業中に、「大事ですよ」と、口頭で言っています。</p> <p>式の導出時の、「物理的な考え方」を教えるのがこの授業の目的です。来年、むしろそのこの意義を授業で話すことにします。</p> <p>熱力学(3)やエネルギー変換システムを受講すると、価値が分かります。</p> <p>来年は、それらで留る内容の「触り」を紹介して、興味は湧くよう工夫します。</p>
		3	エネルギー変換システム	<p>社会で実際に使用される「燃料電池」や「核エネルギー」の原理と、熱力学との関係が理解できて、とても面白かった。</p> <p>公式や理論が中心ではなく、新しいシステムの概要や機械の仕組みの話が聴けて、とても良かった。</p> <p>レポートは出して一採点・ではなくて、毎回、発表会をやってディスカッションをしたかった。それが、本当の大学の授業のような気がする。</p>	
		4	流れ学(3)	<p>授業のレベルはこのままでいいが、やや難易度が高い。何か工夫してほしい。</p> <p>偏微分方程式は難しい。偏微分の感じがつかめなかった。</p> <p>ナビエ・ストークス方程式の話と、現実の流れとの関係が今一ピンとこなかった。</p> <p>この位のレベルの話についてゆけないとダメなのは分かるのですが…</p>	<p>講義→レポート→発表会・形式の授業について、進め方を含め検討してみます。</p> <p>この授業は、「ナビエ・ストークス方程式と、$F=ma$の式が、本質的には同じ式であり、僅かな基礎知識があれば、$F=ma$からちゃんと導ける」ことを実感してもらおうのが狙いです。しかし、結果的には「式変形に溺れてしまった」ようですね。</p> <p>来年度は、式の物理的な意味の説明を、もうひと工夫するつもりです。</p> <p>ただ、微分積分学や微分方程式論は、できるだけ勉強しておいてほしい。</p>
	今福	2	材料力学(1)	<p>授業資料を配付してほしい。</p> <p>中間2回あるとちょっと負担が多い。</p> <p>授業の進みはやく、ついていくのが大変でした。</p> <p>教科書の答えが省略されている所は、補足して欲しい。</p> <p>もう少し章末問題のヒントが欲しいです。</p> <p>正負がよくわからない。</p> <p>教科書を見れば良いと結論づけているが、それでは授業の意味があるのかと思う。</p> <p>あと、自分は萩原氏の教科書は嫌いだ。別の教科書にしてほしい。</p> <p>前まで理解できてなかったところが理解できるようになって、最近材料力学の勉強が楽しくなってきた。</p>	<p>授業内容の資料配付は筆記定着の妨げになると考えます。ノートをとる習慣を身に付けて欲しいと思います。</p> <p>中間テストは、講義の節目での復習と理解度の確認をする良い機会です。答案返却後の答え合わせと解法や考え方の解説を聞いて、理解を深めて下さい。</p> <p>授業中に章末問題をすべて解く時間はありませんが、いくつかの問題については解法手順を授業中に解説しています。</p> <p>また、章の節目には、復習用にヒント集を配付しています。活用して下さい。</p> <p>わからない事柄の質問には、オフィスアワーも活用して下さい。実際、この授業を受講している複数の学生が章末問題の解法も含めてわからない箇所について後で研究室に質問しに来ています。</p> <p>授業でやった内容の復習のために後で教科書の指定箇所を参照しないと云っているのです。真摯に講義と予習復習および教科書に向き合しましょう。</p> <p>そう言っていただけだと、ありがたいです。</p>
				<p>三宅先生のありがたい授業も今年で3年目です。もはや夏の風物詩となっています。</p> <p>三宅先生は親切丁寧に教えてくれますが、僕は3年間で理解できませんでした。来年もよろしく願います。</p>	<p>3年かかって理解してもらえないというのは、とても残念であるとともに、そのような教え方しか出来てこなかった事を反省します。しかしながら君の勉学に向かうスタイルについて改めて考えてみてください。授業中、或いは授業後など分からないところを徹底して質問しにくるなどして、自ら理解しようという努力をより一層試みることを切望します。</p>
				<p>先生の違いによる、教え方の違いにより学生の理解力に差が生じる懸念が。</p>	<p>何故このような懸念をするのかその意図が分かりませんが、授業の教え方については当然担当をされる先生方で個性があります。しかしながら、教える内容に関しては全てのクラスで差が出ないよう、いつもAB組を担当される田中先生と確認をしながら進めています。また皆さんの理解力に個人差があることは認識しており、その差を埋めるべく演習時に個別質問等でも対応をします。</p>
				<p>期末テストはテスト期間中にやってほしいです。</p>	

三宅	2 CD	電気物理 および演習	丁寧でわかりやすかった。	ありがとうございます。今後も皆さんにわかりやすい授業を心がけていきたいと思います。
			授業がわかりやすい！丁寧でした。	
電気は苦手でしたがわかりやすい授業でした。				
演習がおもしろかったです。				
			実験の演習は理解の助けになりました。	
			無遅刻・無欠席	これは私の授業の休講や遅れに関して指摘されているものとして回答します。 前期は授業が連続しており、多少遅れてしまったことがあったことを率直に反省をします。また学外での仕事の関係で休講をしましたが、補講日をもうけて実施しております。学生の皆さんに不便をかけますが、ご理解ください。
大谷	1年AB	機械システム工 学基礎	レポート課題の解説をして欲しい。同趣旨他8名	<ul style="list-style-type: none"> ・レポートはその日の講義を理解すれば十分解答できる問題を提示しています。したがって課題の解説を授業内で再度行うことは事実上不可能です。 ・講義内容のPDF公開が遅れがちであるのは反省しています。 ・講義の話す速度が時々早くなるのは、以前からも指摘されており、今後改善したいと考えています。 ・レポートの採点・返却は受講者が大変多く、毎回の授業で返却することは事実上不可能です。改善策は考えます。
			授業内容のPDFファイルの掲示が良かった。同趣旨他4名	
			授業内容のPDFファイルの掲示をもっと早くして欲しい。同趣旨他3名	
			小テストが役立つ。他3名	
			パワーポイントを使った授業は良かったけど、時々早すぎるがあった。他2名	
			授業はわかりやすくて良かった	
	レポートを毎回採点して欲しかった。他1名			
	3年	強度解析学	小テストをやって欲しかった。同趣旨他 12名	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に講義内容のパワーポイントを公開するのは困難です。理由は年度ごとに講義内容を改善しようとして、授業直前までパワーポイントを修正しているからです。 ・3年の科目なので、2年までの材料力学の内容を忘れていたために、応力・ひずみの関係が難しいと感じているのではないですか？ 常時復習しましょう
			パワーポイントとビデオを使った授業は良かった。他5名	
			前半の応力の計算が難しくわからなかった。他4名	
	説明がとてもしっかり易かった。興味深かった。他5名			
	内容が多すぎた。1名			
事前に講義内容のパワーポイントをHPに掲載して欲しかった。他2名				
3年	機械材料	材料の大事さがよく分かった。同趣旨他12名	<ul style="list-style-type: none"> ・機械を設計するとき材料の特性を知らないと設計できません。材料の基礎知識が必要で、大事だと感じていただけて講義の会がありました。 ・事前に講義内容のパワーポイントを公開するのは困難です。理由は年度ごとに講義内容を改善しようとして、授業直前までパワーポイントを修正しているからです。 ・講義内容のPDF公開が遅れがちであるのは反省しています。 	
		講義内容のPDFを授業前に公開して欲しかった。他10名		
		授業後PDFをもっと早く公開して欲しかった。他6名		
		授業が分かりやすかった。他15名		
		教科書に載ってない話が面白かった。同趣旨他3名		
授業開始時の小テストの配点を大きくして欲しかった。他4名				
講義内容を印刷して配布して欲しかった。他2名				
渡邊	2CD	Cプログラミング 及び演習	オプション課題の解説を次回のプリントで配付して欲しいと思いました。	オプション課題は難易度が高い課題であるため、全員に解説をする必要は無いと考えます
			ポイントが難しいです。	確かにポイントは理解するのは難しいですが、慣れてくると非常に便利です。例題や演習で詳しく説明しているつもりですが、もう少し工夫してみます。
	2	ベクトル解析学	わかりやすかった	資料やパワーポイントファイルは工夫していたつもりです。演習や宿題を多めにやってもらっており、それが理解度を上げているとわかって良かったです。
			資料がわかりやすい	
			宿題が授業理解に非常に役に立った。図でのイメージはあまり理解することができなかった。	
			演習と宿題で理解が深まった	概念理解のための図を多用したつもりですが、慣れるまでは難しく感じてしまったようです。繰り返しゆっくりと説明するようにします。
			パワーポイントは見やすいけれど難しかったです	
			難しいです	研究室HPにて公開しています。
			授業のパワポのデータが欲しかったです	
			授業の進行速度が速かった	確かに、話し方や進行が速くなる傾向にありますので反省しています。授業進行も一部板書等を取り入れたいと思います。
			スライドのスピードが早い	
			宿題の解説がもう少し詳しいと良い	証明に関しては自分で考えてやらないと学習効果はありません。証明の解説を見てそれを覚えるだけではいつまでたっても原理原則の理解はできません。とはいえ、証明のヒントや段取りは説明した方が良いでしょう。今後考えます。
			教科書の章末問題の証明を書いて欲しい	
			証明問題は解説して欲しかった	
			中間テストの時3人掛けで狭かった。	教室は狭かったですね。4月にオープンしたばかりの新1号館だったので、教室配置等の不手際は否めません。来年度は少し大きめの教室を要望してみます。
3	航空宇宙工学 (1)	式の羅列だけの部分がわかりにくかった。	確かに数式が多かったですね。実用的な解析をするとうどうしてもそうなります。重要な式とそうでない式を区別して説明すれば良かったと思っています。	
		公式がたくさん出てきて難しいと思った。今まで受講した授業の中では面白い学問だと思った。		
		パワーポイントだけでなく教科書も使って欲しかった。	教科書として使用しているのが、洋書でかつ日本の本に比べれば高価なので、教科書指定とはしていません。授業初回に必要な人は買うように指示しました。	
		授業の進行速度が速い。教科書があれば予習できるのですが、授業中に理解するのが難しい。		
		全体的にわかりやすかった。時折実機等も説明があり理解しやすかった。	実用的な学問なので実機の話などをしており、こちらも楽しかったです。実問題への応用は工学の最も面白い分野なので、その点を理解してもらってうれしいです。	
		一番興味ある内容だったので楽しかったです。		
配付資料の図が薄くて見えづらかった。	これは反省しております。改善します。			
			様々な分野の話ができてよかったです。	
			とても良い話がたくさん聞けてよかったです。	
			授業はわかりやすく、自分自身の考えが甘いと何度か思われ、とても為になりました。	

鈴木、金 宮、郡、 今福、島 野、渡邊	1	工学基礎セミナー	工学者のあり方を学べた。	様々な教員から様々な内容に関して、これからの大学生活で必要な心得等を教授するという内容を理解してもらえてよかったです。	
			熱流体がおもしろかった。		
			いろいろな先生がこの学科について教えて頂き面白かった。		
			大学生としての心構え。機シスとは何か、エンジニアとは何かを理解できました。大変有意義な授業でした。		
			レポートが0点だった場合、誰かを明確にしてほしい。		0点となるようなレポートを提出したのであれば、その心構えを直すべきではないでしょうか。
			担当する教員数が多いと思った。4人くらいがいいと思う。		機械システム工学科の教員を覚えてもらうために多数の教員が担当になっています。
			内容がかぶっていた。		重要事項の周知を徹底するには繰り返して教授する必要があるため、内容の重複はむしろ意図的に行ってます。
			先生ごとに同じ話をする事が多々あった。		正当な理由のない遅刻や欠席が許される授業があるのでしょうか？ 全回無遅刻無欠席を求めるのは当然です。正当な理由がある場合は必要な手続きをしてください。
			欠席1回で再履修は厳しいと思った。		
			先生によってはしっかり準備されていてとてもおもしろい授業だったが、中には熱意の感じない授業もありました。		講義内容に関しては各教員が工夫を凝らして1年生に分かるようにしています。受け取り方はさまざまですが、すべてこれから必要になる事項と考え、各講義内容を理解してください。
授業で過去の体験を語られても反応に困る					
「工学基礎」という科目名といくつかの回の内容が矛盾している。					
目黒	2	材料力学(1)	資料等が分かりやすかった。	授業が分かりやすいと言われるのは嬉しい事です。ただ、過度に簡単にすると、十分な内容を伝えることができなくなりますので、バランスを考え、今後も授業内容を検討します。	
			とてもためになりました。2回目の受講でしたが、より材料力学のことを理解できたと思います。		
			すばらしい。先生の授業はとても分かりやすく、再履修だった私は先生に力を入れて頂いて理解することができた。さすがJAXA出身でありきく8号を製作した先生に教えていただき、感謝している。また、大谷先生にJAXAから大学へ拉致さされただけである。偉大な人であった。		
			小テストの解説は分かりやすくて良かった。		
			解説が分かりやすかったです。ありがとうございます。		
			先生が分かりやすくて良かった		
			授業内容を興味を持つことができ良い授業だったと思う。		
			分かりやすい		
			問題を解くときは間違っただまま進まないでください。		計算の説明でミスがあったことがはが詫言いますが(多くはないと思っています)、他の学生がすぐに気づくようなケアレスミスであり、是非、そのようなミスに気が付くような集中力で授業を聞いてもらいたいと思います。ミスはそのままにして進めていないつもりですが、万が一そのような事があった場合は、是非、その時に指摘してください。
			進行が早い、説明が分かりにくい。計算間違いが多い。資料が分かりにくい。		
			学生に問題を解かせる場合、先生が手順を示す時、もう少し、曖昧な所を減らして欲しい。		一人、一人に演習をやってもらう場合は、曖昧な説明にならないよう、極力、手順を踏んで説明するよう心がけています。逆に、皆さん自身が理解を曖昧な状態で先に進まないよう、分からなくなったら、必ず立ち止まって、質問してください。授業中に何度も質問を促しているつもりです。
			中間試験2回あったのはきつかったです。		中間試験は皆さんの成績をできるだけ幅広く評価するために実施しています。1回で良いか、2回すべきか、今後も検討します。
			木曜日は専門科目のテストが集まっているので、試験期間などにするなど、1日3科目テストは厳しい。日程を分散して欲しい。		但し、小テストも中間試験も適切な時間配分でそれまで授業内容を理解しているかの、チェックです。毎回の授業をきちんと理解していれば、解答できる内容を出題しています。計画的に学修を進めれば、むりなく準備できると考えます。
			小テストの解説で式を解説して頂けないことがあってのが不満でした。		解析の後で、何度も質問を促しています。質問してください。
			しっかり講義を聞けば理解できる内容だった。ややこしいものがあるので、復習が大切だと思う。過度に助言してもらえると、取組やすかった。2年前が悔やまれました。もっと頑張ればよかった。		その通りです。是非、復習に時間を費やしてください。まだ遅くありません。
			プリントの例題の式が少し少なく、分かりにくかった。演習にかかる時間を増やすとミスなく解けると思う。		解説その内容を十分に理解してもらうために、単にプリントで配布することを避け、あえて、書き写してもらっています。解答の配布が必要であると判断する場合もありますので、その場合は印刷して配布しています。
			演習の復習ができるように回答を配布して欲しい。		書き写す時間が足りない場合はその都度、言ってください。また質問もしてください。
試験の解説に関し(特に中間)パワポだけでなく、模範解答を配っていたらだと復習しやすい。パワポを写すには時間が足りない。					
授業の進行が早い	授業の進行は授業計画をベースにさらに皆さんの理解度を考慮して決めています。立ち止まって、復習をすることもあります。それでも問題があれば、今後検討します。				
プリントが上下ひっくりかえたりして見づらい	資料作成時にできるだけ注意して作業します。				
授業中に行う演習問題をもう少しだけ多くして欲しい。	演習問題を解く時間をもっと効率的にできるよう工夫して、増やしていきたいと思います。				
途中式をもっと詳しく書いて欲しい。	皆さんが理解する上で十分かつ、詳細な説明をしているつもりです。(基礎式の展開から)それでも理解が止まる場合は、質問してください。				
板書したときに文字が隠れる位置に立たないで欲しい。	体が大きいこともあり、注意します。				
グラフの課題のチェックが厳しすぎます。昼休みが短くなって困りました。グラフは点をプロットしてあげればよいのでは？(3名)	正弦波のグラフでしょうか？授業中に十分な演習時間(45分)を残したつもりですが、時間内に完成できなかった人が昼休みにも作業することになりました。私も大変でした。正弦波のグラフの描画は、曲線の傾きや漸近線・曲率など曲線の重要な概念を学ぶ機会です。次のグラフを描く機会は、決しておろそかにせず気を付けて描いてほしいと思います。				
説明が丁寧でわかりやすかった。など(28名)	私の教え方を好意的に評価してくれることは嬉しいと思います。しかし、試験のスコアは十分なものではない人が多数いました。試験の結果が良かったのなら結構です。しかし、楽しいと感じながら期末試験の出来が悪かった人は、簡単に理解できたと思わずに、内容をよく吟味して十分な理解をするように務めて下さい。				
説明が聞き取れない時があった。(1名)	そういう時には、決して、遠慮せずに訊いてください。				
高校数学の公式の仕組みがわかってよかった(2名)	大学の数学でも原理を理解するように努めてください。				
対数グラフが難しかった。曲線が直線になることに驚いた。など(5名)	グラフの描き方も大事ですが、仕組みを理解する事はもっと大事です。今後は実践を通じて理解を深めてください。				
グラフ用紙やコンパスを持ち歩くのが大変。前の週に告知して下さい(2名)	対数グラフやコンパスは前の週に告知したいと思います。ただし電卓は常に携帯して下さい。				
授業はわかり易いので、テストもわかり易くしてください(1名)	どんなテストでも、十分に勉強すればわかり易くなると思います。				
パワーポイントの字を大きくしてほしい。光が明るい(1名)	来年は字のサイズや遮光を見直したいと思います。前の方の席は空席もあるので座る位置も調整して下さい。				
できる限り休講補講は少なくしてほしい(2名)	今季は出張で1回、風邪で1回休講しました。後者については健康管理に気を付けたいと思います。ただ、出張による若干数の休講は不可避であることも理解してほしいと思います。				

野中	2	Cプログラミング 及び演習	授業は少し難しいと感じたがおもしろかった。(3名)	それはよかったですね。学んだことを今後の学修に活かして下さい。
			楽しかった、わかり易かった。など(12名)	私の教え方を好意的に評価してくれることは嬉しいと思います。しかし、試験のスコアは十分な人ではない人が多数いました。試験の結果が良かったのなら結構です。しかし、楽しいと感じながら期末試験の出来が悪かった人は、簡単に理解できたと思わずに、内容をよく吟味して十分な理解をするように務めて下さい。
			(特に後半が)難しかった(12名)	前半はプログラミング基礎の復習と応用が中心だったので、わかり易かったのだと思います。中間試験前後のバランスは検討したいと思います。
			提出したプログラムの正答がほしい、良し悪しを教えてください(2名)	プログラミングは動くようになるまで自分で試行錯誤することが大事です。したがって、応用問題の解答は配りません。しかし、皆さんが作成したプログラムに対するコメントは随時行っています。私やTAの先輩に聴することなく尋ねてほしいと思います。
	オプション課題が難しい、解説をしてほしい。	オプション課題はじっくり考えて作成する問題を用意しています。全ての受講生が取り組む課題ではないので授業時間内の解説は特に行っていませんが、質問してくれば説明しています。私やTAの先輩に聴することなく尋ねてほしいと思います。		
	3	ロボット制御プログラミング	授業が分かりやすかった。プログラミングやシミュレーションを通じて良く理解できた。など(19名)	使用したライブラリは無料で利用できます。今後授業の内容を活用する際にも、理論とシミュレーションの両面から復習し、理解をさらに深めてください。
難しかった(7名)			プログラミングの最上位科目ですので難しいのは事実だと思いますが、粘り強く取り組んでほしいと思います。	
難しい内容だったが、興味を持って取り組めた(7名)			難しくても興味を持って勉強したことは嬉しく思います。難しいと思われるプログラムも丁寧に理解するように努めればいずれわかるようになります。今後も励んでください。	
小テストの解答がほしい(2名)			毎回解説しているので解答は配りません。ノートをとり、わからないところがあれば遠慮なく質問して下さい。	
マイクが聞こえないことがある(1名)			隣の教室と混戦することがあるようですね。マイクを使わずに大きな声で話すように心がけます。	
授業中に質問しにくかったので、進度の遅い学生へのフォローがもう少し欲しかった(1名)	私もTAの先輩も質問は大歓迎です。質問があれば聴することなく尋ねてほしいと思います。			
2	フーリエ解析学	黒板に書く文字が小さく見づらい(5)	丁寧に式の内容を説明しているのですが黒板の字が多くなってしまいます。しっかりつながりに注目して読んでください。	
		もっと分かりやすい説明が欲しかった。式の羅列だけだと授業中に意味を理解することができません。中間テストが欲しかったです。テスト期間中にテストを行うのは良いと思います。	新しい概念が多く、また応用範囲が広いので2年生の段階では完全には理解できない話もあります。極力理解できるように教えているので、諸君も予習や復習をして理解を深めてください。高学年になって応用を経験すると重要性を認識することになります。	
		ラプラス変換や、フーリエ解析が実務や現場で、どのように活用されているのかももっと詳しく知りたかった。	今後の色々な授業で利用されるので注目しててください。	
		いままで学習したことがたくさん組みこまれていて基礎がしっかりしていないといけない授業だと強く感じました。	制御は抽象的な面が多いので、初めからきちんと学習していかないと理解できなくなるので注意しましょう	
		授業内演習の答えを次の週の終わりに書くのならばはじめからそうしてもらいたかった。		
		演習問題に対する解説(複習)の時間or解説プリントを確保していただけると、理解しやすいと思います。	授業の内容をしっかりと理解してもらうためにその日に説明した内容の一部を演習の形で学んでもらっています。あくまでも理解を深めてもらう補助的なものと考えているので、これだけが目的ではありません。また細部まで丁寧に説明するよりもむしろ皆さんに自分で考えてもらいたいと期待しています。	
		演習の回答を授業サイトにのせてほしかった。(2)		
演習がとても理解に役立ちました。(2)				
システムの具体例をもっと混ぜて授業をしてほしい。				
お疲れ様でした。(6)				
鈴木	3	メカトロニクス	実習を行ったことは分かりやすく良かったと思います(5)	
			実際に実験室を用いてプログラムにふれることができよかったです。しかし電気基礎実験を受講していた人にとっては易しすぎる内容であった。もう少し深い内容のものもやってみたかった。	コンピュータのインターフェースは実際に操作してみないと理解が難しいので実験の時間を取りました。
			授業毎の演習により、授業内容の確認が出来たので理解を深める事が出来た。	
			次の週にでも課題の答えを教えてください(2)	演習は授業内容の理解を深める目的で実施しています。自分で考える姿勢を付けてもらいたいのであえてあまり細かい説明はしないことにしています。どうしても分からない時は質問してくれば答えます。
			毎回の演習、特にプログラムに関する問題に関して、解答が欲しかった。自力だけでは分からない部分もあったので。	
			受講してみて、プログラムの知識がないと少し難しい講義のように思えた。	
			色々とお聞きいただき知識が多いことがわかったので、研究室配属の前に学習しておきたいです。	
			黒板が大変だった。(5)	
			黒板の課題が書いてある前に先生が立っていて見えないことがあります。(3)	
			授業の内容に対応する資料を配布してほしいです。	基本的に黒板に書いて説明する姿勢を取っています。皆さんにとってあまり親切とは言えないかもしれませんが各自が頑張ってノートを上手にとることが大切だと考えます。
			授業プリントの配布は手渡し以外の方法でも良いのではないのでしょうか。	
授業中の例がピンポイント過ぎてそれ自体の理解につながりにくい。式などで使われている文字が何を意味しているのかを書いてほしい				
声が少し小さく聞きにくかった。				
金曜→4限 ねむい…				